



弥富市文化協会

事務局 教育委員会生涯学習課
総合社会教育センター

秋・35回 市民文化展

令和6年11月15日(金)～17日(日)

◆出品数 文化協会:157点 一般:168点
市内小中学校生徒作品:193点
◆来場者数 930名



漢詩部



伝統文化生け花親子教室



桜小学校



弥富中学校



十四山西部小学校



弥富北中学校



大藤小学校



栄南小学校



己書道場

愛知県民茶会

●日時 令和6年10月13日(日)

●場所 蒲郡市民会館

☆パイプ椅子も用意され
斬新な感じがしました。
煎茶のコーナーもあり、
ゆったりとした雰囲気
の中でおいしいお茶を
いただきました。弥富
市からは22名の方が
参加しました。



県文連 西尾張芸能大会

●日時 令和6年10月20日(日)

●場所 名古屋文理大学文化フォーラム
(稲沢市民会館)

☆大正琴部トレモロが出演しました。カチューシャの
唄・証城寺の狸囃子・瀬戸の花嫁となじみの曲で会
場は大正琴のきれいな音色に包まれました。



第十七回市民俳句大会

本年の応募者数2,397名(昨年比46名減)
表彰式 令和6年11月16日(土)
下記のとおり入選者の表彰を行いました。

《一般、高校生の部》

◆弥富市長賞
応援を力に変えて挑む夏

三年 八木 文蔵

◆弥富市教育委員会賞
男厨は胡瓜もみよりはじまり

一般 河村 仁誠

◆弥富市文化協会会長賞
祖母と弾く琴の音に舞う揚羽蝶

一般 位田 麗月

◆中日新聞社賞
夕焼けを背負う一人の帰り道

二年 川瀬 はづき

《中学生の部》

◆弥富市長賞
雨上がり水面に映る逆さ虹

二年 渡邊 穂香

◆弥富市教育委員会賞
網戸越しやもりと猫の一騎打ち

三年 鈴木 俊瑛

◆弥富市文化協会会長賞
それいけと声が行きかう西瓜割り

二年 戸中 優

◆中日新聞社賞
マケ試合汗の匂いに混じる悔い

二年 佐藤 穂花

《小学生の部》

◆弥富市長賞
あじさいが雨にうたれておどってる

五年 和田 心優

◆弥富市教育委員会賞
読書の秋知らない世界へぼうけん

五年 佐藤 愛ノ助

◆弥富市文化協会会長賞
いざ勝負水てっぽうで父ねらう

五年 松岡 実侑

◆中日新聞社賞
ひまわりとせいくらべまだぼくのかち

三年 中島 世就

一般、高校生の部 入選

一般 絹谷 與師子

二年 玉寄 斗和

一般 佐藤 守活

二年 早川 竜功

一般 五十嵐 めぐみ

二年 安井 笙

一般 川畑 淑子

一年 西川 夢乃

三年 岡本 未空

一年 杉浦 由菜

中学生の部 入選

一年 佐野 百南

三年 伊藤 丈

二年 竹内 こはる

二年 西井 颯花

三年 松江 天優

二年 大角 愛里

三年 鈴木 愛理

一年 石田 真柳

一年 勝井 あかり

三年 目黒 拓実

小学生の部 入選

六年 高島 実咲

四年 山田 いちか

五年 早川 真白

六年 石黒 彩夏

六年 中野 実和子

四年 岡田 大和

五年 伊藤 愛莉

二年 佐藤 文乃

六年 福田 凜大朗

四年 川尻 成篤

【表彰式の様子】

応募者数は少し減
少ししましたが、多数
応募して頂き、年々
内容も充実してきま
した。



表彰式会場の様子



文化協会会長賞授与



入賞者の皆様

郷土の文化人

澤田 緑生



森津の藤公園の句碑

緑生が詠んだ俳句の「長屋
門潜れば藤の風にほふ」の句
碑は、平成九年四月弥富町文
学碑建設委員会により森津の
藤公園内に建てられました。

森津の藤は、森津新田を開拓
した武田沢右衛門の屋敷の庭
に植えられた藤で、江戸時代
には『尾張名所図会』に紹介
されるなど広く知られ、花の
時期には多くの見物客が訪れ
ていました。鍋田川堤防沿い
に建つ長屋門を潜ると、前方
に視界が開け、藤棚からは花
の香りが風に乘って届きます。
藤の咲き誇る園内の静けさと
香りをよくとらえた佳句と評
価されています。

作者の澤田緑生は、大正七
年名古屋市中区生まれの俳人
です。本名を富三といい、十



緑生直筆の色紙

◆弥富市歴史民俗資料館
0567-6514355

第35回 秋の洋邦楽舞発表会

令和6年11月16日(土)

15団体が日頃の練習の成果を発表しました。



謡曲部



太極拳クラブ



弥富ハーモニカクラブ



詩吟部 (2)



大正琴部 和み (なごみ)



フラダンス部 フラ・マヒナ



ギター部 たんぽぽ

十一月二十八日研修旅行が催された。やや肌寒い日だったが好天に恵まれ、文化協会役員、各部会員合わせて三十九名で出発した。東名高速道を利用し約一時間半で豊田市松平郷に到着した。

ここは徳川三百年の礎となった松平氏の歴史が始まったとされる所である。松平太郎左衛門家の屋敷跡に建てられた松平東照宮や松平家の菩提寺である高月院などが残されている。



松平東照宮



みかん狩り

私たちは松平東照宮を三十分程かけて見学した。水壕や石垣は、松平太郎左衛門九代目尚栄によって関ヶ原合戦後築かれたものである。

「産湯の井」があり松平家は代々この井戸の水を産湯に用いた。岡崎城で広忠の子・竹千代（後の家康）に早馬で届けられたと言われている。また、松平東照宮の天井には百八枚の天井画が描かれている。これは、二〇一五年愛知県在住の漆芸家安藤則義の作である。主に松平郷の草花を描いたものである。

文化協会会長 永井 利明

徳川家康の
祖先が祭られている
松平東照宮を訪ねて

文化協会 研修旅行記

- ◇ 松平郷
- ◇ 松平東照宮
- ◇ 蒲郡みかん狩り

令和6年秋の特別企画講習会

●と き：11月3日(日)～12月7日(土)

●ところ：社会教育センター

11月から12月に亘って17の部が講習会・大会を開催しました。日頃の活動の様子等を見たり参加したりしての楽しい時間でした。



石田流華道会 盛花・投げ入れのお稽古



囲碁大会 全員での自由対局です



漢詩部 七言絶句についてのお話



史料部 弥富に生息する鳥等のお話

トピックス

第49回愛知県文連美術展 令和6年11月19日～24日 入選作品



【弥勒寺】
北野 泰宏



【涼味あふれる】
諸田 秋夫



【悠久の初瀬】
島田美恵子



特選
【桜 薄住】
山本 克志

水墨画



【空とひまわりとぼく】
加藤 布恵



【赤と黒】
加藤 桂子



【小さな幸せ】
吉田 直美

洋画



【鉢】
縄田 満江

陶芸

令和7年度(上期) 文化協会行事予定

(一) 第36回市民文化展

と き 4月11日(金)

ところ 4月13日(日)

と き 社教センター

第一多目的室ほか

(二) 春の特別企画講習会

と き 4月上旬

ところ 社教センターほか

(三) 第36回洋邦楽発表会

と き 4月12日(土)

ところ 社教センターホール

出演 洋楽・邦楽・舞踊

各団体

(四) 藤見の会

と き 4月26日(土)

ところ 森津の藤公園

お茶会・伝統芸能

(五) 文化協会総会

と き 4月23日(水)

ところ 社教センターホール

参加 各部長と部員一名

(六) 市民俳句大会作品募集

と き 7月1日(火)

ところ 8月31日(日)

投稿場所 社教センターほか

(七) 『やとみ文協』第37号

と き 10月発行